

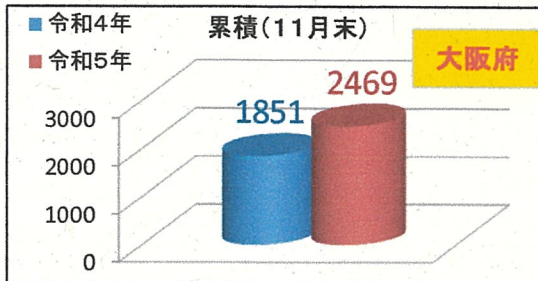


令和5年(11月末) 生野区内の犯罪発生状況

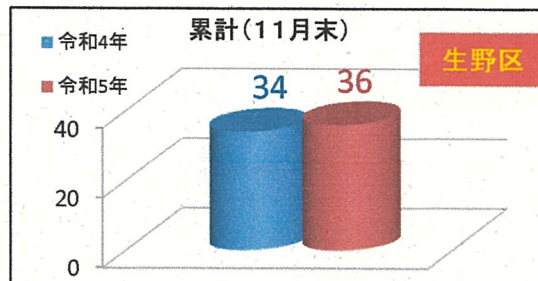


※認知件数は暫定値

特殊詐欺 認知件数

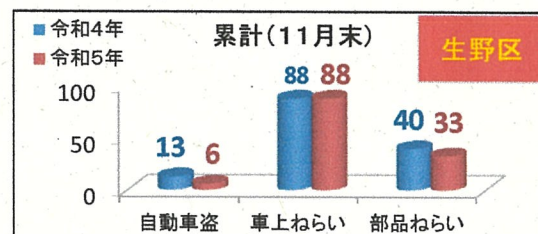
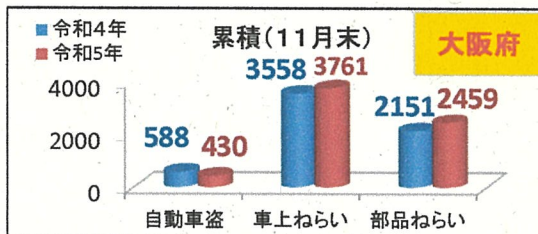


被害金額
令和5年 約33億4千万円
令和4年 約27億9千万円



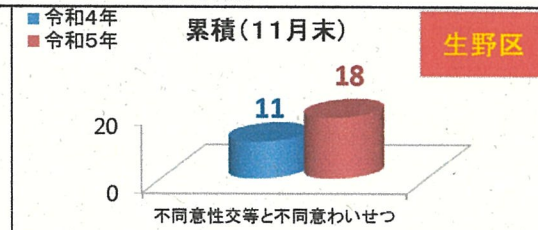
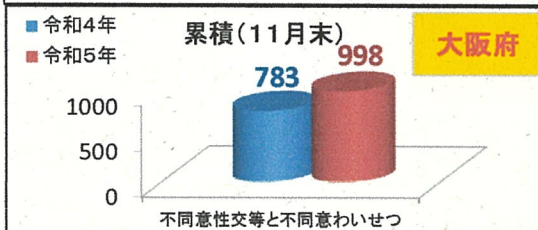
被害金額
令和5年 約3111万円
令和4年 約3611万円

自動車関連犯罪 認知件数



性犯罪

不同意性交等と不同意わいせつ 認知件数



上記大阪重点犯罪の傾向

令和5年(11月末)の大阪重点犯罪について、特殊詐欺は大阪府下では非常に増加しており、生野区でも2件増加している。

また生野区では、6割強が「還付金型」の特殊詐欺で、その手口としては被疑者が被害者に電話をして誘導し、近くのATMで振り込ませるものである。

その他は、パソコンにウイルスが感染した修理費用としてお金を請求する等の「架空請求型」の詐欺は2割弱、被疑者にキャッシュカード等を直接手交する「手交型」が1割強発生している。

自動車関連犯罪(自動車盗、車上ねらい、部品ねらい)については、大阪府下では車上ねらいと部品ねらいが増加しており、生野区では車上ねらいが昨年と同じ推移であるが、自動車盗と部品ねらいが減少している。

その内、生野区の部品ねらいの4割強は、車のナンバープレートを狙った犯行である。

さらに、自転車バッテリーを狙った犯行も2割弱発生している。

車上ねらいについては、6割強が自転車の前カゴの中身を狙った犯行で、残り4割弱が自動車の車内を狙った犯行である。